

都市再生整備計画(第3回変更)

どろがわおんせん ちく
洞川温泉地区

ならけん てんかわむら
奈良県 天川村

平成21年3月

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>●観光の中心地としてふさわしい情緒ある文化(生活)を感じることでできる街道・街並みの整備</p> <p>・交通動線にだけに終わらない、行者文化を感じさせる道の構築をめざす。</p> <p>(天川村の観光の中心にふさわしい賑わい・交流・癒しの魅力づくりに向けて、回遊散策に楽しみがあるを街道整備を展開する。具体的には、洞川温泉街の雰囲気・ふさわしい旅情のある街道の整備、回遊散策に、視覚的に妨げになる障害物の削除)</p> <p>・行者道を行きかう人々が観て楽しむ洞川文化を感じられる工夫を行う。(街道での往来の人々が視覚的に楽しみ、有形・無形の文化の息吹の感じることができる工夫を凝らした雰囲気づくり。</p>	<p>高質空間形成施設 (門の設置) 「基幹事業・村」</p> <p>街なみ環境整備事業 (側溝(水路)の整備) 「基幹事業・村」</p> <p>街なみ環境整備事業 (カラー(自然色舗装)舗装) 「基幹事業・村」</p> <p>街なみ環境整備事業 (道路照明の改良) 「基幹事業・村」</p> <p>街なみ環境整備事業 (消防屯所の美装化) 「基幹事業・村」</p> <p>街なみ環境整備事業 (地区協議会運営助成) 「基幹事業・まちづくり協議会」</p> <p>地域生活基盤事業/情報板 (道標の設置) 「基幹事業・村」</p> <p>地域生活基盤事業/情報板 (伝説の表示) 「基幹事業・村」</p> <p>既存建造物活用事業 (地域交流センター「ギャラリーほのぼの」の設置) 「基幹事業・村」</p> <p>まちづくり活動推進事業 (ギャラリーほのぼのの活用支援事業) 「提案事業・まちづくり協議会」</p> <p>(電柱の美装化) 「関連事業・村」</p>
<p>●観光地としてニーズに迅速に対処するための文化・情報の発信・集積</p> <p>「ギャラリーほのぼの」を利用して、工芸品・地元特産物の展示を行い、行者(洞川)文化の情報を発信する。具体的には洞川で実施しているエコミュージアムとリンクし自然体験学習の情報の発信・エコガイドの養成(来訪者もまちづくりに共同参画してもらう)。同時に観光客へのモニタリングも行い情報の集積を図る。その成果を地元観光業者に情報提供し、コーディネーターを招き、情報の分析・研修等を行う。</p>	<p>既存建造物活用事業 (地域交流センター「ギャラリーほのぼの」の設置) 「基幹事業・村」</p> <p>まちづくり活動推進事業 (ギャラリーほのぼのの活用支援事業) 「提案事業・まちづくり協議会」</p> <p>関連事業・地域創造支援事業 (まちづくり協議会のホームページのバージョンアップ) 「関連事業・村」</p> <p>「提案事業・まちづくり協議会」</p>
<p>●「温泉の質の向上をはがり、回遊性の創出による観光振興」</p> <p>既存の源泉が老朽化しており、温泉街の生命線である源泉整備を行い温泉めぐり等、観光客の回遊性を促し、観光の振興を図る。</p>	<p>地域創造支援事業 (温泉再生事業) 「提案事業/関連事業・村」</p>

その他

○事業終了後の継続的なまちづくり活動
本地区では、天川村観光協会が中心とした協議会の協議に基づいて「ギャラリーほのぼの」をフルに活用し、モニタリングを定期的に行い、ニーズの把握を進め街の維持、イベント等を総合的にプロデュースし、時代の潮流に対応した街及びび人づくりをしていく。

○街並み形成の誘導を図るための方策について
個性ある風景を構成するための要素を明らかにしつつ、洞川温泉のこれからを守り、創り、育てていくべき風景のイメージ・方向性を示し、自然環境と調和の取れた景観を形成するためのガイドラインを策定するために、地域住民「協議会」と協議していく。

○交付期間中の計画の管理について
役場と街づくり協議会(ギャラリーほのぼの)が協働で、成果についてモニタリング等行い評価・今後の事業展開について検討していく。

都市再生整備計画の区域

